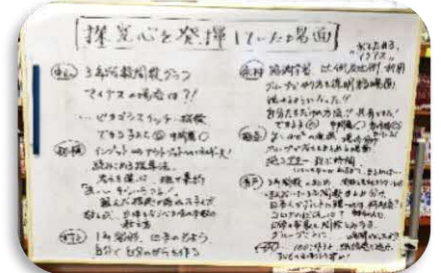


中学生の理数探究心育成事業 ～中学校数学理科教員リーダー育成研修～

令和4年度より2カ年の計画で、「中学生の理数探究心育成事業」を実施しています。目的は、本県で不足している産業人材の育成に向け、中学生の理数探究心の高揚を図り、高校段階において理系への関心が高まるよう、理数教員の授業力のさらなる向上を図ることです。令和4年度は、年間6回の「中学校数学理科教員リーダー育成研修」を実施します。令和5年度は、県内の中学校すべての数学科及び理科の教員を対象に2回の「授業力向上研修」を実施します。いずれの研修も基本的にはオンラインによる半日の開催を計画しています。

5月27日に島根大学教育学部附属義務教育学校において実施した第1回リーダー育成研修での受講者の感想を紹介します。

- ・授業者の先生が明確な評価基準をもっておられる様子を、自身の意識も高まりました。少しでも島根県の目指す教育に自分の力を役立てたいと思います。
- ・公開授業ではたいへん刺激を受けました。「授業の単元づくり」では単元計画の重要性と生徒の探究心を高めるための工夫など他の先生方から学ばせていただけるよい機会となりました。
- ・授業者のねらいがどこにあるかによって、生徒の自由な考えの幅が変わってくると思いました。また、1つの授業が単元の中でどのような意味をもっているかを考える必要がありました。
- ・公開授業を通して仮説を立てる授業の流れを知ることができたため、午後の単元計画が立てやすくなりました。また、学習指導要領解説を読み込まないと授業の軸が明確にならないと思いました。



令和4年度 教育研究発表会

今年度は、〔第1部〕として5月13日～31日に研究発表と研修報告をオンデマンド配信し、〔第2部〕として5月21日に4校種の実践紹介と講演をライブ配信で行いました。たくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。発表や講演への感想、配信の様子をご紹介します。

講演 「GIGAスクール構想の実現に向けたこの1年とこれから」

講師 国際大学グローバル・コミュニケーションセンター

主幹研究員・准教授 豊福 晋平 氏
 客員研究員 今度 珠美 氏

【実践紹介】

「私のICTを活用した教育実践

今、そしてこれから」

西ノ島小学校	教頭	福島大介先生
吉田中学校	教諭	谷口将人先生
津和野高等学校	教諭	山根幸久先生
出雲養護学校	教諭	天根佑介先生



～いただいた感想から～

- ・「失敗」を「財産」ととらえること、デジタルとアナログのバランスをバランスよく使い分けていくことなど、先生方からの発表から学んだことなど校内での啓発や実践につなげていきたいと思えます。
- ・学級での共働的な学びのためには、互いに学びあう、互いに尊重しあう学級経営が必要である。スキルとモラルの指導も同歩調で進めていくことがより効果的な学びにつながると感じました。
- ・端末によるトラブルに対し、少し恐怖心を持ちすぎていたかなと感じました。トラブルを繰り返す子は様々な背景を持っており、端末が悪いわけではないという言葉が印象に残りました。